



A VOICE FOR ANIMALS

No1

Spring 1991

FRESH TRACKS

毎年、全国で約100万匹のペットが保健所で処分されています。それも300億円の税金を使って、です。処分される動物の多くは、飼うのに手間がかかり過ぎる—という理由で捨てられた犬や猫です。また、飼い主の手で直接持ち込まれる場合もあります。これは「飼い主が望まないのに生まれた」というのが理由ですが、こうした子犬、子猫にはもともと何の罪もありません。飼い主が母犬、母猫に避妊手術を施すのを怠った結果なのです。

ペットの飼育をやめる動機はいくつかあります。「鳴き声がかましい」「臭い」「噛む」「近所から文句が出る」等です。しかしこれらは動物の責任ではありません。飼い主の責任なのです。動物に十分な場所、運動、愛情、思いやりを与えない人間が悪いのです。そして後で苦しむのは決まって動物なのです。

私達はこうした動物をめぐる問題に対し、有益な情報とヒントを提供するためこのニューズレターを発行しました。願いはただ一つ「動物を幸せにすること」です。国内、海外から集めた情報は動物の飼い主にとってきわめて有益なものです。いや、動物を飼っていないなくても、もしその人が動物に興味を持つなら、私達の提供する情報は常に価値あるものとなります。

ARKニューズレターは動物問題に興味ある人たちのためのものです。皆様のご意見やお便り、身近な話題などは是非お寄せ下さい。自分のペットや助けた動物などにまつわる話題がありましたら、写真を添えて（できれば白黒）送って下さい。お子さんのお便りもお待ちしています。

また、ペットに関わるあらゆる相談ごと（病気その他）にもお答えするつもりです。ARKのネットワークを広げ、仲間を増やすために、皆様のお力を貸して下さい。



Nearly a million pets are killed every year throughout Japan by local authorities (hokensho) at a cost of 300 oku yen to the tax payer. Many are the unwanted offspring of companion animals (pets) who should have been spayed. Many more are strays, thrown away by people who find them too troublesome to keep. Why do some pets, those which bite, bark, smell, or disobey, become a problem for their owners?

We believe that these problems are caused by the failure on the part of

owners to understand the basic needs of animals; enough space, exercise, love, care and attention.

Through the ARK newsletter we aim to alleviate many of these problems, by offering information and suggestions in the hope that people will care more about their pets, resulting in healthier, happier animals. By bringing you a variety of animal topics from around Japan and abroad, we hope to enlighten and involve everyone interested in animals, whether they keep a pet or not.